

第12回関東学生研究論文講演会 報告

【報告者】小原 遼太郎（慶應義塾大学 理工学部 電子工学科）

【日程】2018年3月6日(火)

【参加人数】76名（学生60名，一般16名）

【開催場所】慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎 シンポジウムスペース

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

【講演】オーラル：14件 ポスター：35件

【報告】

第12回関東学生研究論文講演会を慶應義塾大学日吉キャンパスにて開催した。オーラルセッションでは14件，ポスターセッションでは35件，計49件の発表があった。参加者は学生60名(内講演者49名，聴講者11名)，一般16名の合計76名であり，講演者が例年と比べて若干少ないものの，全体としては例年と同程度であった。会場となった横浜市から遠い宇都宮などからも大勢の方にご参加いただいた。質疑に関して，序盤に学生が質問するように促された場面があったが，その後は学生や一般参加の方たちと発表者による議論が行われていたように感じた。講演会終了後には59名の方が懇親会に参加し親睦を深めた。

優秀講演賞は，審査規定に基づいて参加教員による投票を実施し，以下の4名に贈呈した。
オーラル発表(2件)

小林 颯さん（慶應義塾大学 津田研究室）

「相変化材料膜を用いた光波面制御の検討」

大石 岳史さん（宇都宮大学 大谷・ヘーガン研究室）

「赤外線と可視光カメラを用いた霧環境下でのイメージング」

ポスター発表(2件)

森澤 洋文さん（静岡大学 川田・居波研究室）

「金属ナノ周期構造を用いた光電子放出の増大」

西岡 佑記さん（静岡大学 川人・香川・安富研究室）

「高時間分解 CMOS イメージセンサと構造光照明を用いた深さ分解生体計測の基礎的研究」

次回(第13回)は東京工業大学にて開催の予定である。

本講演会を無事開催，終了できたことに関して，ご発表いただいた講演者の皆様や活発にご議論いただいた質問者の皆様をはじめ，ご参加いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。また，事前準備や会場の設営，講演会の進行に関してご協力をいただいた山本先生をはじめとする研究グループの幹事の先生方，各研究室連絡担当の学生の皆様，津田先生および津田研究室学生各位に御礼申し上げます。